

第72回日本生物工学会大会（2020）

会 期 2020年9月2日（水）～9月4日（金）

会 場 <一般講演・シンポジウム・ランチョンセミナー>

東北大学 川内北キャンパス 講義棟（仙台市青葉区川内41）

<授賞式・受賞講演> 東北大学 川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟

<懇親会> 仙台国際ホテル（仙台市青葉区中央4-6-1）

<展 示> 東北大学 川内北キャンパス 講義B棟

<若手会総会・交流会> 東北大学 川内北キャンパス キッチンテラス Couleur（クルール）

大会ホームページ <https://www.sbj.or.jp/2020/>

主なスケジュール

講演申込・要旨受付期間 2020年4月8日（水）～2020年5月13日（水）正午

事前参加登録締切日 2020年7月17日（金）17時

講演要旨集発行日 2020年8月7日（金）予定

参加章・要旨集発送日 2020年8月17日（月）

	9月2日（水）	9月3日（木）	9月4日（金）
午前	授賞式・受賞講演	一般講演・シンポジウム	一般講演・シンポジウム
昼	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー
午後	一般講演 受賞講演 シンポジウム	一般講演 受賞講演 シンポジウム	一般講演 シンポジウム
夜	懇親会	若手会総会・交流会/ イブニングセッション	

参加費

	大会参加費		懇親会費	
	事前	当日	事前	当日
正会員	10,000円	12,000円	10,000円	12,000円
学生会員	6,000円	8,000円	5,000円	6,000円
非会員	16,000円	20,000円	12,000円	14,000円

（消費税を含む、ただし、正会員・学生会員の参加費は不課税。大会参加費は講演要旨集代を含む）

参加申込 大会HPの参加申込画面（<https://www.sbj.or.jp/2020/registration>）にて登録をお願いします。お支払いは

①カード決済、②コンビニ決済、③銀行振込（手数料自己負担）が選択できます。

懇 親 会 2020年9月2日（水）仙台国際ホテル

予定開催時刻 18：30～20：30

ランチョンセミナー 2020年9月2日（水）・3日（木）・4日（金）の昼休憩を利用して開催します。詳細は大会HPをご覧ください。

大会中託児について 大会期間中の9月2日（水）・3日（木）・4日（金）に託児ルームを開設予定です。詳細は大会HPをご覧ください。

各種会議 大会期間中に会議を開催予定の方は、規模に応じて会議室を無料で確保いたしますので、大会実行委員会事務局までお問い合わせください。ただし、会場には限りがありますことをご了承ください。

〈申込締切日〉2020年7月31日（金）

大会実行委員事務局 〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-11-607

東北大学大学院工学研究科バイオ工学専攻内 日本生物工学会2020年度大会実行委員会

〈問合せ先〉実行委員会・総務担当 東北大学 梅津光央 E-mail: mitsuo@tohoku.ac.jp

シンポジウム課題およびオーガナイザー

演者などの詳細は後日大会HPに掲載しますのでご覧ください。

1. **再構成的アプローチによる生物システムの理解と工学的活用**
田端和仁（東大）
2. **タンパク質の新世界：科学からたどり着いた工学・創薬**
梅津光央（東北大）
3. **あなたの研究、世に出しませんか～基礎研究⇔事業化を互いの視点から考える～**
園 彰吾（白鶴酒造）・岡野憲司（阪大）
4. **細菌ベシクルと合成リポソームが紡ぐ膜小胞研究のフロンティア**
田代陽介（静岡大）・尾島由紘（阪市大）
5. **微生物由来バイオポリマーの機能性と生合成及びその革新的応用利用研究の最前線**
濱野吉十（福井県大）・山中一也（関西大）
6. **理学・工学分野から若手主導で考える酵母研究の未来**
三浦夏子（阪府大）・堀之内貴明（理研）
7. **未来型養殖のためのバイオテクノロジープラットフォームの構築**
堀 克敏（名大）
8. **非線形バイオシステム研究の現状と展望**
田丸 浩（三重大）
9. **「ゲノム合成」という方法論の秘めた可能性を考える**
高木博史（奈良先端大）・相澤康則（東工大）
10. **醸造技術の新展開 ー原料～醸造のこれからー【本部企画】**
明石貴裕（白鶴酒造）
11. **食のおいしさの計測科学の現状と課題【本部企画】**
安原貴臣（アサヒビール）・児島宏之（味の素）・今井泰彦（野田産研）・林 圭（三和酒類）
12. **バイオ戦略2020に生物工学はどのように関われるか【本部企画】**
今井泰彦（野田産研）
13. **健康長寿社会実現のkey 臓器・骨格筋を取り巻く研究潮流と培養・評価技術の寄与**
長森英二（大阪工大）
14. **植物によるバイオ生産フロンティア**
岡澤敦司（阪府大）・村中俊哉（阪大）・田口悟朗（信州大）
15. **東南アジア諸国における我が国の生物工学技術の展開**
原 啓文（マレーシア日本国際工科院）・新谷政己（静岡大）・金原和秀（静岡大）
16. **酵母細胞内における最大の貯蔵庫「液胞」が果たす機能の多様性とその応用展開について**
金井宗良（酒類総研）・水沼正樹（広島大）・渡辺大輔（京大）
17. **ボトムアップ生物工学**
本田孝祐（阪大）・石川聖人（名大）
18. **高分子材料と動物細胞培養の融合研究～Material Scienceによる細胞挙動制御～**
蟹江 慧（名大）・堀江正信（京大）・岩井良輔（岡山理大）
19. **アジア若手リーダーによる微生物学の国際展開《国際シンポジウム》**
古賀雄一（阪大）
20. **大学ブランドのお酒造りから学ぶ発酵醸造学**
榊原陽一（宮崎大）
21. **バイオ分析と合成生物学の接点を求めて**
上田 宏（東工大）・座古 保（愛媛大）・神谷典穂（九大）
22. **新研究領域『生物鉱学』の幕開け～ミネラルリゼーション、リーチング、コロージョンの統合的理解と応用**
若井 暁（海洋研究開発機構）
23. **タンパク質生産の実用化に向けた産学官の挑戦**
五味勝也（東北大）
24. **バイオポリマー百花繚乱：合成メカニズムから産業化まで**
田口精一（東農大）・佐藤俊輔（カネカ）

講演申込と要旨受付

講演申込・要旨受付期間

2020年4月8日（水）～5月13日（水）正午（締切厳守）

申込資格 一般講演の発表者は2020年会費既納の本会正会員または学生会員に限ります（1人1演題のみ）。講演申込には発表者の会員番号が必須となり、会員番号がない場合には登録できません。必ず事前に入会手続きをお願いします。会員番号は入会登録と会費の入金確認ができ次第お知らせしますが、1週間程度かかりますので早めの手続きをお願いします。入会はHP「入会案内」<https://www.sbj.or.jp/join/>よりできます。なお、会員番号が不明の場合は、事務局（info@sbj.or.jp）にお問い合わせください。

発表形式 本年度の一般講演・シンポジウムは**口頭発表形式で行います**。パソコンからプロジェクターへの映写としますので（音声の出力には対応していません）、発表者は**パソコンをご持参ください**。**プロジェクターはVGA（RGB）端子（ミニD-sub 15ピン）とHDMI端子に対応しています**。現在、多くのパソコンにVGA端子が標準搭載されていませんので、変換ケーブルが必要な場合は必ずご自身で持参してください。講演時間は1題につき、12分（発表9分、討論2分30秒、交代時間30秒）の予定です。プレゼンテーション用のスライドのサイズ（横と縦の比）は4：3で作成してください。16：9で作成すると正しく表示できない場合があります。また、原則として、少なくとも18ポイント、できれば24ポイント以上の文字サイズの使用を推奨します。文章・図表は、緑と赤の区別の難しい人がおられることを考慮して、この色の組合せは極力避けてください。

試写室はありませんが、一般講演では座長交代（約6件ずつ）のタイミングにあわせて現場で簡単に接続確認ができる時間を設定する予定です。発表者は余裕をもって講演会場にお越しください。また、当日のパソコンの不具合に備えてデータのバックアップを入れたUSBメモリを必ずご準備ください。当日、車いすでのご発表など、補助が必要な方は大会実行委員（mitsuo@tohoku.ac.jp）までお早目にご相談ください。

受付期間 2020年4月8日（水）～5月13日（水）正午まで（延長なし）

講演申込と要旨登録は同時に締め切ります。締め後は、理由の如何を問わず、新規申込、要旨を含む内容修正はできません。終了前はアクセスが集中し、申込できない場合がありますので、早めの申込をお願いします。

申込・要旨登録方法

以下の手順に従ってお申し込みください。本会大会は講演申込時点で講演要旨の登録が必要です。

- ① まず、＜参加申込＞画面で参加申込を行ってください。折り返し「参加申込番号ID（ID:例E0001）」と「パスワード」が送付されます。
- ② 次に、＜一般講演申込＞画面で「参加申込番号ID」と「パスワード」でログインし、下記の注意事項を参考に講演要旨の登録をしてください。
- ③ 要旨の登録が完了すると、画面に「受付番号」が表示されます。受付番号は必ず記録、保存をお願いします。トラブル発生時の問合せに必要となります。なお、講演申込・要旨の登録システムに関して不明な点は＜株式会社ダイナコム（sbj2020@dynacom.co.jp）＞にお問い合わせください。

要旨入力画面での諸注意 ※入力の際には画面の注意事項をよくお読みください。

■**文字数** タイトルは、全角100文字（半角200文字）、著者名および所属略称は全角200文字（半角400文字）、要旨本文は全角770文字（半角1540文字）以内に収めてください（スペース含む）。著者名は、必ず個人名（フルネーム）を記入してください（団体名等は受け付けません）。日本語で発表する場合は、タイトル、著者名、所属略称の英語表記が必要です。入力フォームの表示に従って文字数をご確認ください。

■**所属略称** 英文・和文ともに紛らわしくない限り短い省略形とし、1) 大学院→院、2) 大学院しかない場合は院も省略（例：奈良先端大・バイオ）、3) センター→セ、4) 研究所→研、5) 市立、府立、県立の「立」は削除、6) 企業の場合、（株）は不要、7) Graduate School of Biotechnology→Grad. Sch. Biotechnol.、8) 通称がある場合は使用（例：ICBiotech.）。

■**分類コード** 第1, 第2希望ともに選択してください。どうしても第2希望で該当するものがない場合には, 第1希望と同じものを選択してください。

■**キーワード** キーワード欄の横ボタンで一覧表が表示されますので選択してください。一覧表にない場合は, 手動で入力ください。途中に空欄を作らないように上から順番に英語で, 1つは必須で4つまで可能です。

■**大会トピックス公開の希望** 本会では, 年次大会を優れた研究成果や産学官の会員の貴重なシーズの公開の場と位置づけ, 将来性や実用化が期待される講演発表についてマスコミ等の報道により研究成果やシーズを広く公開していく方針です。シーズ等公開の希望, 取材対応の可否, アピール点をご申告ください。「大会トピックス公開の希望」でYesに付けられた発表から, 実行委員会において30題程度のトピックスを選定し, 全国TLO, バイオビジネスシーズに関心のある団体等に公表する予定です。大会トピックスに選定された演題については, 以下の対応を行っていただくことになります。

- ・大会実行委員の選定による「トピックス集」への原稿作成
- ・本会大会前に実施する記者発表会における研究内容の公開
- ・新聞社等のマスコミからの問合せや取材への対応

また, 大会トピックスの中から複数の演題を「トピックス賞」として選定し, 大会実行委員長名で表彰します。

■**備考(通信欄)** 発表者が20人を超える場合や氏名の漢字など, 印刷時の希望事項などをお書きください。文字数は全角200文字以内でお願いします。なお, 最終的には大会実行委員会の判断で, ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。

分類コード

技 術 分 野	
分 野	第1希望, 第2希望の選択項目
遺伝学, 分子生物学および遺伝子工学	1 分類, 系統, 遺伝学 2 遺伝子工学
酵素学, タンパク質工学および酵素工学	3 酵素学, 酵素工学 4 タンパク質工学 5 抗体工学
代謝生理学・発酵生産	6 発酵生理学, 発酵工学 7 代謝工学 8 オミクス解析
醸造・食品工学	9 醸造学, 醸造工学 10 食品科学, 食品工学
環境バイオテクノロジー	11 環境浄化, 修復, 保全技術 12 環境工学, 廃水処理技術 13 バイオマス, 資源, エネルギー工学
生物化学工学	14 生物化学工学 15 培養工学 16 バイオプロセス
植物バイオテクノロジー	17 植物細胞工学, 組織培養, 育種工学
動物バイオテクノロジー	18 生体医用工学 19 セル&ティッシュエンジニアリング
バイオ情報工学	20 生体情報工学, バイオインフォマティクス 21 システムバイオロジー
分析計測化学	22 バイオセンシング, 分析化学 23 センサー, 計測工学
生体関連化学	24 生合成, 天然物化学 25 有機化学, 高分子化学
生体分子工学	26 核酸工学 27 ペプチド工学 28 脂質工学 29 糖鎖工学

参加費支払い方法

大会参加費のお支払いは、①カード決済、②コンビニ決済、③銀行振込（手数料自己負担）から選べます。手順は以下の通りです。

- 1) 参加申込画面にて登録を行い、支払い方法を選択してください。会員番号は会誌送付ラベルをご参照ください。
- 2) 参加申込番号とパスワードが掲載された確認メールが届きます。
- 3) カード決済とコンビニ決済は、確認メールに記載のURLから決済画面に進み、参加申込番号とパスワードでログインしてください。銀行振込を選択された方は、メールに記載された口座にお振り込みください。

※振込票は送付されません。

※懇親会参加のみ、要旨集のみの申込みも参加申込画面にて受け付けます（要旨集の発送は大会終了後となります）。

【領収証等について】

※参加章（懇親会に参加される場合は、懇親会参加章も）および領収証は、参加費の入金確認後、8月17日（月）以降に要旨集に同封でお送りいたします。

※紛失等による領収証の再発行はいたしません。